

＼大田市『ふるさと夢・未来講演会』／

5月21日（水）、本校を会場に大田市教育委員会が主催する『ふるさと夢・未来講演会』が開かれました。講師の（株）いづも農縁 社長 吉岡佳紀さんによる「夢と仕事と社会と会社」というご講義に、邇摩高生のほか、大田市立大田西中学校・第三中学校の全校生徒さんを合わせた総勢300名ほどが熱心に耳を傾けました。

邇摩高校の生徒からは、

- ・まず社会人とは何かを今までまったく考えたことがなかったけれど、吉岡さんの意見として、“社会人とは自分以外の人に尽くす人のことだ”と仰っていたのを聞き、2年後、もしかしたら自分も社会人になって働いているかもしれないので、それまでに人に尽くせるような人になっておきたいと思いました。
- ・“目的と目標が違うこと”や“あたりまえのことができる人が社会に必要なこと”、“人生はジグソーパズルのようなもの”ということなど、たくさんの新しい考え方を得ることができてとても良い時間だったなと思いました。など、たくさんの感想がありました。

講演後のワークショップでは、中学生と高校生とが交流しながら「大切なものを大切にすること」について意見を交わしました。今日の講演をきっかけに、生徒たちの進路が新たな視点で切り拓かれていくことを願います。

